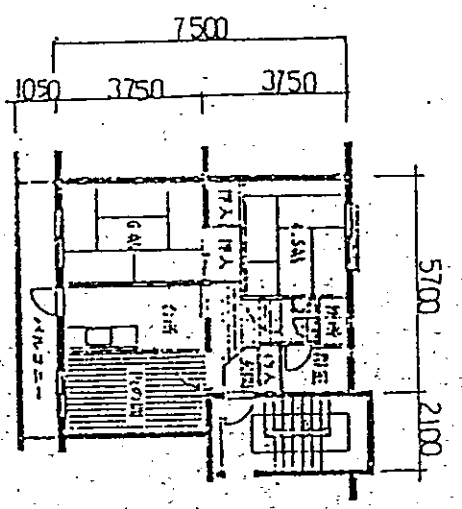
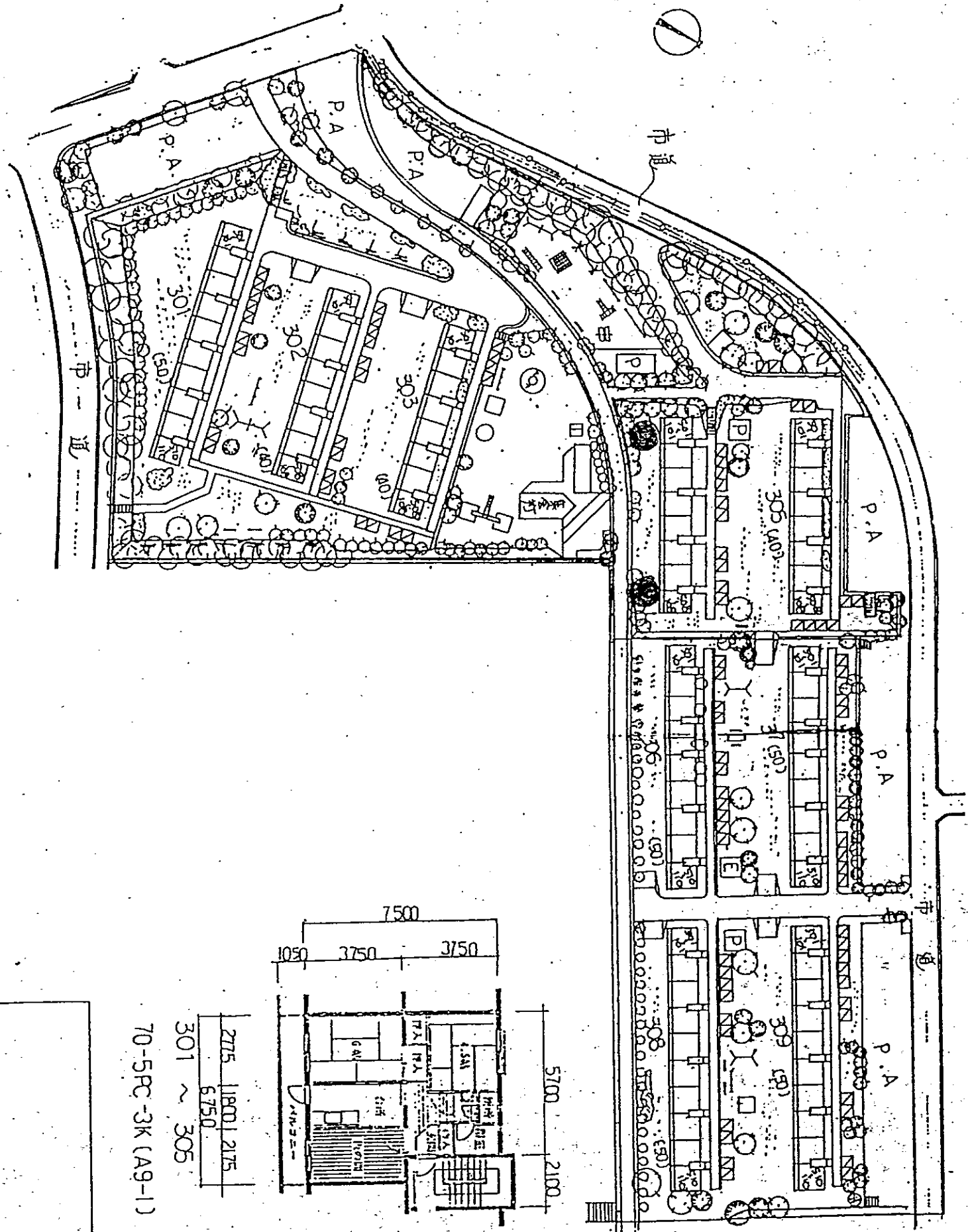


調査地位置図(1)

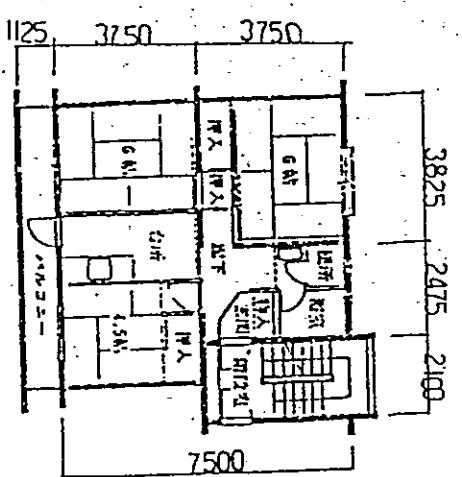
東高森台住宅

東高森台
春日市高森台2-1-1
(410戸)



2775 11800 2775
5750
301 ~ 305
70-5PC-3K (A9-1)

平面図



2775 11800 2775
7350
306 ~ 309
70-5PC-3K (A13-1) C6

凡例

● ホーリング位置

ボーリング柱状図

調査名

東高森台住宅地質調査

ボーリングNo. 1

事業・工事名

シートNo. A025-0307-1

ボーリング名	No. 2		調査位置	春日井市東高森台七丁目地内			北緯	35° 17' 22.9"					
発注機関	愛知県建設部住宅建設課			調査期間	平成 3年 7月 4日 ~ 3年 7月 4日		東経	137° 3' 30.5"					
調査業者名	朝日土質株式会社 電話(052-991-5897)		主任技師	大久保昌明		現場代理人	小宮山正幸		ボーリング責任者	徳水 豊			
孔口標高	TP=157.50m	角	180°上 90° 180°下		方	北 0° 270°西 90°東 180°南		地盤公配	水平	使用機種	試錐機 YBM-05D型	ハンマー落下用具	コーンブーリー法
総掘進長	7.45m	度			向			エンジン	NFADB型	ポンプ	SP-30B型		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試験採取	室内試験	掘進月日		
										深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量	N 値						
156.60	0.90	0.90		粘土質砂	黄褐			礫は径5~80mm程度の面円礫~円礫を主体にし、径100~200mm程度の礫が点在する。礫種は硬質なチャート礫を主体にする。基質は粘土質砂が主体となる。含水量は少ない。	7/4 3.90	1.15	1	1	2	4	30				
155.50	1.10	2.00		泥状粘土	黄褐		軟らかい	砂は細砂を主体にする。礫は径5~50mm程度の面円礫~円礫からなる。礫種は硬質なチャート礫を主体にする。含水量は粘性土としては少ない。		2.15	6	9	7	22	30				
154.40	1.10	3.10		泥状粘土	黄褐		中位	砂は細砂を主体にする。礫は径5~50mm程度の面円礫~円礫からなる。礫種は硬質なチャート礫を主体にする。含水量は粘性土としては少ない。		2.45	7	7	10	24	30				
151.50	2.90	6.00		粘土質砂	黄灰~黄褐		中位~密な	礫は径5~80mm程度の面円礫~円礫を主体にする。礫種は硬質なチャート礫を主体にする。基質は粘土質砂が主体となる。4m付近含水量多い。		3.45	12	12	11	35	30				
150.70	0.80	6.80		泥状砂	黄褐		密な	砂は中~粗砂を主体にする。礫は径5~10mm程度の面円礫~円礫の硬質なチャートを主体にする。含水量中位。		4.15	12	8	10	30	30				
150.05	0.65	7.45		粘土質砂	黄褐		密な	礫は径5~50mm程度の面円礫~円礫の硬質なチャートを主体にする。基質は粘土質砂が主体となる。含水量は中位程度。		7.15	11	11	10	32	30				